

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[ ]は無症状病原体保有者を再掲

結核が13件[4](松江圏域5件[1]、雲南圏域1件、出雲圏域4件[2]、浜田圏域2件[1]、大田圏域1件)、腸管出血性大腸菌感染症(O157)が2件(大田圏域)、つつが虫病が1件(松江圏域)、梅毒が1件(出雲圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が4件(松江圏域2件、出雲圏域2件)報告されています。

\* 週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算)：12月 3847件、1月 2958件、2月 1373件

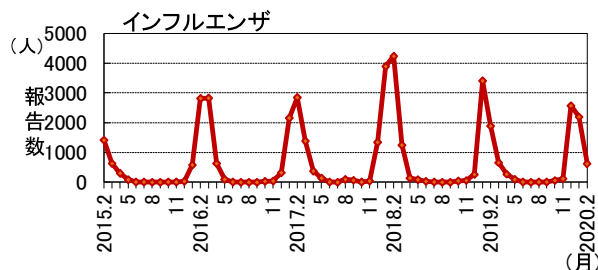
島根県保健環境科学研究所  
島根県感染症情報センター  
Tel :0852-36-8184

2) インフルエンザ及び小児科定点報告

( )内は月の定点当り報告数(4週換算) [ ]は週の定点当り報告数

- インフルエンザ : (16.3)。患者報告数は週を追うごとに減少し、1月下旬第5週以降注意報レベル[10]を下回り収束に向かっています。大田圏域(28)および松江圏域(24)では1月に引き続いて患者報告数が多くなっています。迅速検査ではA型が多い状況が続いていますが、B型も検出されています。
- 感染性胃腸炎 : (17.3)。冬季に流行する疾患ですが、県内全域の患者報告数は横ばいです。益田圏域(31)、松江圏域(23)および出雲圏域(21)で定点当り20人以上の患者報告数となっています。手洗いの励行、食品の十分な加熱等に注意し、発症した場合は吐物や便を適切に処理しましょう。
- A群溶連菌咽頭炎 : (8.3)。県内全域の患者報告数はやや増加しています。引き続き、出雲圏域(15)および松江圏域(12)で報告数が多くなっています。
- 伝染性紅斑 : (1.9)。県内全域の患者報告数は横ばいで、流行が継続しています。大田圏域、浜田圏域および益田圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。妊娠初期に感染すると胎児の異常や流産がまれに起きることがあり、注意が必要です。

過去5年間の発生推移(2015年2月～2020年2月：月4週で換算)



3) 眼科定点報告

急性出血性結膜炎および流行性角結膜炎の患者発生報告はありません。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が9件、性器ヘルペスウイルス感染症が1件、尖圭コンジローマが4件および淋菌感染症が4件の発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 細菌性髄膜炎 : 1件。
- 無菌性髄膜炎 : 0件。
- マイコプラズマ肺炎 : 3件。
- クラミジア肺炎 : 0件。
- 感染性胃腸炎(口タ) : 0件。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 34件。地区別では西部からの報告が22件(65%)を、年代別では70歳以上が21件(62%)を占めています。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 : 0件。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症 : 0件。

2. 病原体検出情報（2020年1月～2020年2月の検出結果）

インフルエンザ様患者からインフルエンザウイルスAH1(2009pdm)型およびB(ビクトリア系統)型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG2型が検出されています。上気道炎からヒトメタニューモウイルスが検出されています。肺・気管支炎からアデノウイルス1型、2型、パラインフルエンザウイルス4型およびヒトメタニューモウイルスが検出されています。咽頭炎や扁桃炎からアデノウイルス2型、5型が検出されています。熱性疾患からRSウイルスおよびアデノウイルス2型、5型が検出されています。無菌性髄膜炎からエコーウイルス30型が検出されています。

2020年1月から2020年2月までの診断名別病原体検出数：島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

病原体名・型	アデノ		エコー		インフルエンザ		ルパエラ			RS	ヒトメタ	ノロ	合計
	1	2	5	6	30	AH1	Bvic	1	2				
診断名													
インフルエンザ						16	1					1	18
感染性胃腸炎		1										10	11
咽頭炎			2			1			1				4
扁桃炎		2											2
肺・気管支炎	1	1						1		1	1	5	10
熱性疾患		1	1							1	1		4
無菌性髄膜炎					2								2
その他	1			1		1						9	12

# 島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2020年 2月

令和2年2月3日～令和2年3月1日

区分	県			圏 域 別							報告数推移 <sup>※</sup>																
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	11月	12月	1月	2月
インフルエンザ <sup>※</sup> 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	620	307	313	269	44	113	84	56	47	7	4	14	45	42	34	40	56	64	34	51	26	93	117	112	2598	2234	620
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	16	6	10	1	2	3	3	4	3	-	3	1	8	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	12	12	16
咽頭結膜熱	20	11	9	10	-	3	-	1	6	-	-	4	11	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	60	49	19	20
A群溶連菌咽頭炎	190	90	100	81	5	74	6	10	14	-	-	-	8	8	22	28	26	30	20	14	4	21	9	127	176	157	190
感染性胃腸炎	398	209	189	160	19	106	1	19	93	-	18	22	75	74	33	33	32	18	17	17	14	31	14	656	852	417	398
水痘	34	18	16	25	-	4	-	-	5	-	-	-	4	1	5	5	4	8	3	1	1	2	-	28	50	24	34
手足口病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	16	8	-
伝染性紅斑	44	22	22	24	3	15	-	-	-	2	-	-	2	4	6	9	10	7	1	3	-	2	-	51	53	53	44
突発性発疹	46	23	23	13	4	12	3	5	9	-	2	16	24	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	43	33	31	46
ヘルパンギーナ	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	13	4	1	1
流行性耳下腺炎	4	1	3	1	-	-	3	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	10	4	2	4
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	1
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	-
マイコプラズマ肺炎	3	-	3	1	1	1	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	4	3
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※月の週数により補正しています。

# 島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

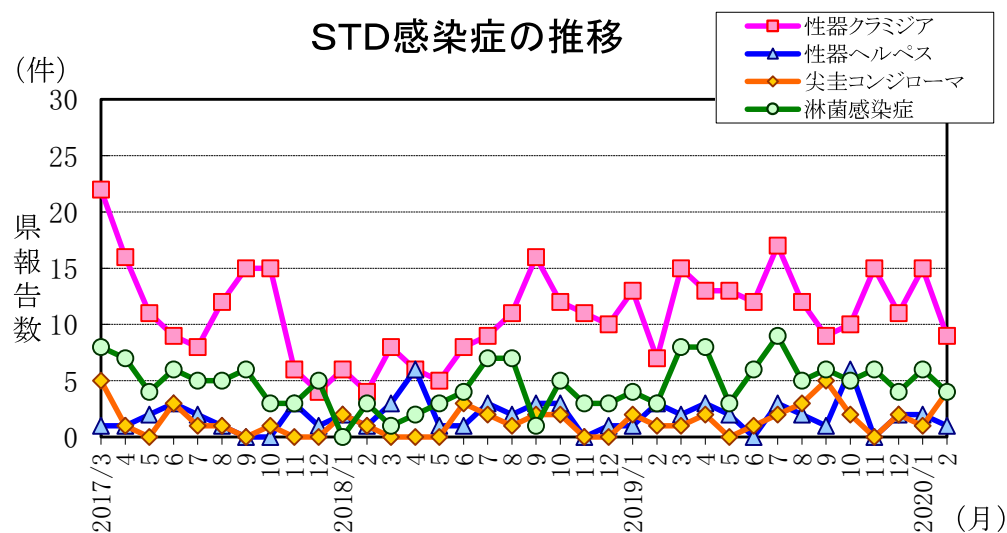
島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2020年 2月

令和2年2月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2月
<b>STD定点</b>	<b>6</b>			<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>0</b>									<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>
性器クラミジア感染症	9	8	1	-	4	5	-	-	-	2	7	-	-	-	-	7	15	13	13	12	17	12	9	10	15	11	15	9
性器ヘルペスウイルス感染症	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3	2	3	2	-	3	2	1	6	-	2	2	1
尖圭コンジローマ	4	3	1	2	1	1	-	-	1	2	1	-	-	-	-	1	1	2	-	1	2	3	5	2	-	2	1	4
淋菌感染症	4	3	1	2	2	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	3	8	8	3	6	9	5	6	5	6	4	6	4
<b>基幹病院定点</b>	<b>8</b>			<b>1</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>1</b>								<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	34	24	10	3	9	22	-	1	1	-	1	-	1	9	21	17	20	23	20	32	35	32	26	32	30	17	33	34
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-

### STD感染症の推移



### 薬剤耐性菌感染症の推移

